

おいしだ

大石田町

山形県大石田町ホームページ



携帯・スマホから
アクセスできます

年頭のごあいさつ／P 2～3
将来の夢★希望／P 4～5
ニュース玉手箱／P 8～11

えほん
コーナー

あたらしいえほん

あたらしい
えほん

大石田保育園

■表紙写真／大石田保育園団子さし(1月8日)

広報 おおいだ

2021/1

No.775

◇編集・発行 大石田町総務課
〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地

☎0237-35-2111 FAX 0237-35-2118

◇印刷 (有)印刷文化堂

別冊 おおいだものがたり ～資料館資料編～

資料館では毎年春に雛人形を展示しますが、これは本町通りで開催されるひなまつりに連動した企画です。古写真などを見ると、大石田の商家で行われてきた「お雛見」では、雛人形に関わらず様々なお人形が飾られていたことがわかります。

例年あるお宅の雛段には、真っ赤な体毛と衣服の髻面の人形が飾られます。ロシア人を模していると言われることもあるこの人形、実は端午の節句でお馴染みの鍾馗人形しょうきょうの一種です。しかし一般的に鍾馗といえば黒髪に黒髭です。なぜ赤い鍾馗があるのでしょうか。

鍾馗とは、中国の説話に登場する人物です。唐の玄宗皇帝が病に罹り高熱に苦しんでいた折、悪戯をしていた小鬼が鍾馗によって退治される夢を見ます。目が覚めると病はすっかり癒えており、以後夢で見た姿を描いて魔除けの守り神としたといいます。このことから、古代中国では魔除けの神として鍾馗の画像を端午の節句に祀るようになりました。

日本では特に室町時代以降、漢画の画題として多くの絵師が鍾馗を描いています。また、江戸時代末頃になると、江戸を中心とする文化圏では五月人形として鍾馗人形を飾る風習が広まりました。現在の鍾馗人形はこのあたりがルーツのようです。ただしこの鍾馗人形は、元となった絵画同様黒髪黒髭で、衣服も赤くはありません。赤い鍾馗人形が生れる背景には、もう一つの重要な要因があります。それが「疱瘡ほうそう絵」です。「疱瘡絵」とは浮世絵の一つのジャンルで、疱瘡(天然痘)の罹患者へのお見舞いや、疱瘡に罹らないための護符として用いられました。ここには桃太郎や金太郎、源為朝(『椿説弓張月』に為朝が疱瘡神を追い払う物語がある)といった悪鬼調伏のイメージを持つ英雄たちが描かれ、中でも多く採用されたのが鍾馗像でした。勇ましい見た目に加え、鍾馗が元来病氣平癒の信仰を持っていたからでしょう。

これらの疱瘡絵は朱色一色で刷られていたため、「赤絵」とも呼ばれます。赤(朱)は五行思想で火や太陽などと関連付けられ、邪気を払う魔除けの色だと考えられています。鍾馗等厄除けのモチーフを赤で表すことで、より強い効果を期待したことがわかります。感染率と死亡率が高いこの病に対する人々の畏怖と、病魔退散を願う切実な祈りが疱瘡絵には込められています。

以上のことから、赤い鍾馗は「疱瘡絵」を元にした鍾馗人形の変種であると考えられます。鍾馗像には学業成就という意味もありますが、赤い鍾馗像は魔除け・厄除けといった願いに特化しているといえるかもしれません。黒い鍾馗も赤い鍾馗も子どもの健やかな成長を祈るお守りとして飾られてきたものですが、そのルーツには若干の違いがあるのです。



『大石田雛人形展』は2月13日(土)から4月4日(日)まで



※この人数は外国人も含めたものです。

町の人口 令和3年1月1日現在

世帯数	2,314戸 (-5)
総人口	6,716人 (-14)
男	3,305人 (-8)
女	3,411人 (-6)

(12月中の異動)

出生	4人	転入	4人
死亡	10人	転出	12人

薬がき帳

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお祈りします。

今年の干支が「丑(うし)」ということと、未だ新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えない中、疫病退散の願いから世間では「赤べこ」の人氣が高まっているそうです。赤べこは、福島県の会津若松市で作られてきた牛の姿をした郷土玩具で、平安時代にまん延した疫病を払った赤い牛が由来といわれており、古くから魔除けや疫病よけの縁起物として地元の人に親しまれてきたそうです。

昨年は、感染症の影響で、全国的にイベントの中止が相次ぎ、町でも大石田まつりや新そばまつり等多くのイベントが中止となりました。赤べこは、疫病退散や苦難を乗り越える象徴とのことなので、ここでは広報担当として、ぜひ手に入れなくてはと感じました。(松)

令和3年 年頭のごあいさつ



大石田町長 村岡 藤弥

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より町政運営に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。



防災・減災の取り組みを進め 安心・安全なまちを目指します

昨年は、自然災害が全国で相次いだ年でした。3月の石川県能登地方を震源とした最大震度5強の地震、6月の千葉県東方沖を震源とした最大震度5弱の地震、また、7月には令和2年7月豪雨災害が発生し、熊本県をはじめ、日本各地に甚大な被害をもたらし、当町においては最上川の支流上流部の大雨により、大石田観測所での水位が観測史上最高となる18m59cmを記録しました。多くの町民の皆さまに早めの避難行動をとっていただいたことから、幸いにも人的な被害はありません。



令和2年7月豪雨災害の最上川大橋

せんでしたが、住宅の浸水被害やスイカやそば等の農作物被害等、また、上水道の水源場が水没したことから、町内のほとんどの地域で4日間にわたり断水が発生しました。災害の復旧にあたっては、町内外の多くの企業や自治体、個人の方から温かいご支援・ご協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。迫りくる自然災害への対応力を高めるべく、10月には東町地区自主防災会など地区住民の協力により、震度6強の地震を想定した町防災訓練が行われました。

また、災害時、迅速に避難するためには、平常時の情報収集や非常時持出品の準備が欠かせません。町は、ヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結し、町の防災放送や携帯電話の緊急速報メール等の従来の情報伝達手段に加えて「Yahoo

0!防災速報」からも注意喚起の情報や避難に関する情報等を配信します。

昨年12月中旬から連続して降り始めた雪は、12月時点の積雪としては、過去10年以内では一番の積雪量です。町は12月18日に豪雪対策本部を設置し、流雪溝の通水時間延長等の対応をとりました。冬の快適な暮らしのため、引き続き行政と住民の総力を結集して雪対策に取り組んでまいります。

地域おこし協力隊制度を活用した まちおこしの取り組みについて

一昨年4月に着任された、大野達也さんは元お笑い芸人という前職を生かして、動画投稿サイトYouTubeを活用した町のPR動画の制作・投稿、大野あかねさんは子育て世代のママ目線や美容師という経歴を生かした各種イベントの企画等、駅前賑わい拠点施設「KOE no KURA」を活動拠点として、幅広く活動していただいております。引き続きお二人には特色ある取り組みで町の活性化に向けて活動していただく予定です。

また、今後さらに地域おこし協力隊制度を活用して、協力隊を増員し、「関係人口の増加」や「スポーツ振興」、「インバウンド客の獲得」などの分野において活動をお願いする予定となっております。

若者から高齢者まで 健康で住みよいまちを目指します

「子育て世代包括支援センター」は、子育て世代の身近な相談窓口として役場保健福祉課内に設置し、妊娠期から出産・子育て期のさまざまな相談に対応しています。支援センターでは、保健師が母子健康コーデイネーターとなり、必要に応じて医療機関や保育施設などの関係機関と連携をとりながら子育てをサポートしております。

また、子育て世代活動支援センター「にじっこひろば」は、専任の保育士が各種イベントの企画や一時預かり保育、また、今年度は



子育て世代のこころばにじっこひろばの支援動画は、こちらからご覧いただけます。

「町民目線のまちづくり」を 政治信条として

コロナ禍に対応した子育て支援動画の制作・投稿を行っており、多くの反響をいただいております。全国的に高齢化が進んでおりますが、町では、地域の課題を話しながら福祉ニーズの掘り起こしを行う「んだんだ講座」や介護予防や健康寿命の延長を目指す「いきいき百歳体操」など、心身ともに健康に過ごしていただけるように各種事業を展開してまいります。

町は少子高齢化やコロナ禍による経済の低迷、迫りくる自然災害への対策など、様々な課題に直面しております。しかしながら、「町民目線のまちづくり」を政治信条として、「心豊かに幸せを感じるまちづくり」を町民の皆様と一緒に進めていく所存でありますので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。最後に、本年が皆様にとりましてすばらしい年となりますようご祈念申し上げます。挨拶いたします。

小学校6年生の

将来の夢☆希望



大山 詩心 さん
大石田小学校

★人を支える福祉の仕事がしたい

私の将来の目標は、人を支える仕事に就くことです。学校の図書室にある『光とともに』という本を読んだことがきっかけです。この本は、生まれつき自閉症という障がいをもった子が周りに支えられながら生きていくお話です。そのときから障がいのある人の存在を知り、福祉の仕事などに興味をもちました。人を支える福祉の仕事は、資格を取るのが難しく、勉強も大変だと聞きました。だから資格を取るために、中学生になってからもたくさん勉強をしています。そして、介護福祉士や保育士、盲導犬訓練士など、人を支えることに関係のある仕事を目指していきたくです。これから目標が変わっていても、人を支えたいという思いを大切に生活していきたくと思います。



柴田 康誠 さん
大石田南小学校

★サッカー選手になりたい

ぼくの夢は、JFAの選手になることです。6年ほど前に、テレビでサッカーの試合を見たことがきっかけです。その試合はとてもおもしろくて、わくわくして、「ぼくもやってみよう」と思うようになりました。だから、ぼくはサッカーを習い始めました。そこで感じたのは、サッカーは見るだけではなく、やる側でもとてもおもしろいということです。ますます「これからもサッカーを続けていきたいな」と思うようになりました。JFAの選手になるために、どんなにつらい練習でも続けたいです。そして、戦術面も勉強して、将来、監督の起用にこたえられるような選手になりたいです。



石山 由望 さん
大石田北小学校

★美容師になって自分の店を開きたい

私の将来の夢は、美容師になって自分の店を持つことです。なぜ美容師になりたいかという、私は友達のかみの毛を結んだり、アレンジをしたりするのがとても好きで、楽しいからです。それに、とこやさんに行くたびに私もやってみたくなと思ったからです。私は、知らない人と話すのが苦手だけど、日ごろから、友達とのコミュニケーションを大切に、だれとでも会話ができるようになりたいです。今年中学生です。中学校でも、たくさんの友達と仲よくし、コミュニケーションを大切にしていきたいです。自分のお店を持つ美容師になるために、一生懸命勉強し、夢を忘れずに、くじけずにチャレンジしていきたくです。

★学校の先生になりたい

ぼくの将来の夢は、学校の先生になることです。今までぼくに関わってくれた全ての先生方のおかげで、今の自分がいると思ったからです。他にも、大変そうなときも笑顔で、楽しそうに仕事をしている姿に憧れをもったことがきっかけです。

ぼくは昔、友達とのけんかが絶えませんでした。心が傷ついたこともあります。どうすれば学校からこのようなことがなくなるのか。そう考えたときに、自分が学校の先生になってくなくていいのじゃないかと思いました。たくさんの子どもたちの心を育てていきたいです。ぼくは、先生方に感謝しています。この感謝の気持ちを力にして、自分が先生になったら、将来大きく活躍していきたく子どもたちを育てていきたくと思います。



青柳 爽介 さん
大石田小学校

★板前になって自分の店を開きたい

ぼくの将来の夢は、板前になることです。大石田町で、和食のお店を開きたいです。

去年、お父さんの友達のお店に行ったことがきっかけです。和食の魚のに物を食べて、感動しました。その日は、いろいろな料理を食べたけれど、魚のに物は特に思い出に残っています。たれは多くもなく、少なくもなく、やさしい味。ほどよい味でした。その味に感動して、板前をめざすようになりました。

これからは、国語や算数をがんばって勉強して、料理学校へ行きたいです。そして、自分の店を開いて、はんじょうさせたいです。



細谷 琉翔 さん
大石田南小学校

★プロ野球選手になりたい

ぼくは、将来プロ野球選手になりたいです。ぼくは、ソフトバンクの柳田悠岐選手にあこがれています。柳田選手は、センターを守っています。柳田選手のように足が速くなりたいです。また、フライを落とさないように、基本練習をきちんとしたいです。さらに、ぼくは打率も上げたいです。試合では、必ず塁に出たいです。その気持ちを意識しながら、練習に取り組みたいです。

中学校では、野球部に入りたいです。柳田選手のように一番センターになりたいので、毎日、家の車庫で、素振りをして、打率を上げたいです。柳田選手みたいな人になれるように、目標をもってがんばります。



齋藤 旬 さん
大石田北小学校

みんなの将来の夢は何か?



今年の4月に中学校へと進学する町内の小学6年生6人から、将来の夢や中学校での目標についての作文を寄せていただきました。

これからの将来を担う子どもたち。それぞれ大きな希望を胸に抱いています。夢を実現するため、一歩一歩大切に歩いていってください。

令和3年度(令和2年分)

町民税申告相談のお知らせ

申告相談のご案内について

申告が必要と思われる世帯へ、相談の日時等を記載した文書を送付いたします。文書が届かない場合や、指定の相談日に都合がつかない場合は、下記までご連絡ください。

申告相談の日程について

相談日	曜日	対象地区	相談日	曜日	対象地区
2月1日	月	下宿・八幡町	2月22日	月	朝日町・豊田
2日	火	川端・庚申町	24日	水	豊田
3日	水	今宿・本町	25日	木	坂ノ上・駒籠
4日	木	東町	26日	金	駒籠
5日	金	里・二丁目	3月1日	月	鷹巣1・横町
8日	月	新町・海谷	2日	火	上ノ原
9日	火	海谷	3日	水	佐田町・南通
10日	水	田沢下・愛宕町	4日	木	来迎寺
12日	金	岩ヶ袋	5日	金	次生子・鷹巣2
15日	月	岩ヶ袋・小菅	8日	月	川前・曙町
16日	火	四日町	9日	火	栄町・新山寺
17日	水	鷹巣3	10日	水	黒滝・田沢上
18日	木	上宿・白鷺	11日	木	仲通・桂木町
19日	金	井出・緑町	12日	金	大浦
—	—	—	15日	月	予備日

相談時間 午前9時～午後4時30分まで

相談会場 役場3階 大会議室

※世帯ごとに来庁時間を指定しております。
送付した案内をご覧ください。

申告手続には

マイナンバーの記載 + 本人確認書類の提示

が必要です。マイナンバーカードや通知カードを**必ず**持参してください。

申告相談会における感染症対策について

申告相談会では、会場の換気、ソーシャルディスタンスに配慮した配席、消毒用アルコールの設置など、新型コロナウイルス感染症対策を行いますので、下記についてご協力をお願いします。

会場での検温・マスクの着用・手指の消毒

入場される際は、検温とマスクの着用及び手指の消毒にご協力ください。**37.5度以上の発熱や咳などの風邪の症状がある場合、検温にご協力いただけない場合など感染防止の観点から適切でないと判断したときには、入場をお断りさせていただく場合があります。**発熱等の症状がある方や体調のすぐれない方は、無理をせずに、後日あらためてご来場くださるようお願いいたします。

少人数でのご来場

会場にお越しになる方は、**世帯を代表して1人での来場にご協力ください。**介助を要する等の理由があり複数でお越しになる場合においても、必要最低限の人数でお越しください。

指定時間での来場

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、**混雑緩和のため世帯ごとに指定した時間での来場にご協力ください。**指定日時での来場ができない場合は、ご連絡いただきますと、別日での案内をさせていただきます。事前にご連絡がなく指定時間以外でご来場された場合、**指定時間の方を優先しますのでご了承ください。**

申告相談における留意事項

令和3年度(令和2年分)の所得税・町民税申告で医療費控除やセルフメディケーション税制による医療費控除の特例を受けられる方は、**医療費控除の明細書の添付が必須になります**(領収書の提示のみでは控除を受けることができません)。事前に明細書を作成していただくようお願いします。

不動産所得や事業所得等がある方で、帳簿を作成していない方が見受けられます。帳簿の作成及び保存は白色、青色申告を問わず平成26年から義務付けされており、税務調査等の際に提出を求められる場合がありますので、必ず作成しましょう。

3密防止の観点から、**短時間の申告相談にご協力ください。**申告資料の集計がなされていないなどの理由により、時間を要する方に関しましては、**資料をまとめていただいてから再度申告をお願いする場合があります。**あらかじめご了承ください。

申告等に関してご不明な点等がございましたら、
下記連絡先までお問い合わせください。

■町民税務課 税務グループ ☎35-2111【内線125・126】



園児が手作り年賀状送る



町 内3保育園の園児が町内の73歳以上の一人暮らし高齢者に手作りの年賀状を送りました。これは、町交通安全推進協議会が毎年実施しているもので、高齢者の交通安全と健康を呼びかけるため実施しているものです。

ふたば横山保育園では、12月22日(火)に園児たち21人が、2021年の干支の「丑」にちなんで、白地に黒斑のうし柄の年賀状や、うしの似顔絵を描いた年賀状を作成しました。年賀状には、「交通事故に遭わずに元気で明るく過ごせますように」という園児のメッセージが込められています。

町民みんなが気をつけて、大石田町から交通事故をなくしましょう！



南小でモンテ夢クラスを開催

モ ンテディオ山形夢クラスが、12月11日(金)に大石田南小学校で6年生の児童11人を対象に開催されました。これは、Jリーガーになる夢を叶えたモンテディオ山形の選手たちが、ホームタウンである山形の子もたちと夢について語り合い、自分の体験を交えアドバイスする事業で、日新製薬(株)の提供で(株)モンテディオ山形が例年実施しているものです。

今年は感染症対策のためWEB会議方式で行われ、児童たちは熊本雄太選手、渡邊凌磨選手と将来の夢や今頑張っていることなどを語り合いました。



笑いでコロナ禍を吹っ飛ばせ!

大 石田町民大学地域学講座漫才教室&トークイベントが12月11日(金)に虹のプラザで開催され、町内外から35人が集まりました。

これは、町教育文化課が実施したもので、コロナ禍の暗いムードを笑いで吹き飛ばしてほしいという願いが込められています。

当日は、吉本興業山形県住みます芸人「ソラシド」の本坊元児さんと水口靖一郎さんが講師として参加し、町の特産品や観光名所に触れながら、軽快なボケとツッコミで参加者を笑わせていました。



サンタさんから素敵なプレゼント



ク リスマスイブの12月24日(木)に福祉ボランティア「いこいの会」(小玉勇会長)のメンバーによる一人暮らし高齢者へのクリスマスプレゼント配布が行われました。いこいの会では、一人暮らしの方にもクリスマス気分を味わってもらおうと、毎年この時期に手作りの贈り物をしており、今年はみどり豊かな森林環境づくり推進事業の交付金を活用して県産のスギ材でまな板を手作りし、お菓子とともに配りました。

メンバーはサンタクロース姿に扮して、町内64軒をまわり「お変わりないですか?」などと声をかけながらプレゼントを手渡しました。受け取った方は顔をほころばせて「今年もありがとうございます。大切に使います。」と手作りの贈り物を喜んでいました。



サンタがお菓子をプレゼント！



商 工会青年部(延澤健治部長)による保育園児へのお菓子のプレゼントが12月23日(水)に町内の3か所の保育園で行われ、その内、ふたば横山保育園ではサンタクロース姿に扮した部員2名が園児にお菓子を手渡しました。

商工会青年部の延澤部長は、「コロナ禍で町内でも賑わいがない状況のため、青年部としてこれまでやったことのない取り組みをしたいと思っていました。子どもたちの笑顔を見たいという一心で今回新たな取り組みとして実施しました。今日の子どもの笑顔を見て、これからも続けていきたいと思いました。」と話していました。



おせちで元気で明るい正月を

食 生活改善推進員連絡協議会(長沢依子会長)のメンバーによるおせち料理作りが12月28日(月)に虹のプラザ調理室で行われました。これは町内の高齢者に、地元の食材を使用した手作りのおせち料理を食べてもらい、元気で明るい正月となるよう毎年実施しているものです。

献立は昆布巻きにしんや黒豆や栗きんとんなど7品で、手作りしたおせち料理が色鮮やかに盛り付けられました。配送には社会福祉協議会の配達ボランティアが協力し、おせち料理67個と初あめが高齢者の元へ届けられました。



新春高齢者囲碁将棋大会を開催



町 社会福祉協議会と町老人クラブ連合会が主催する新春高齢者囲碁将棋大会が、1月8日(金)に虹のプラザ和室で開催されました。大会には町内の高齢者11人が参加し、静かな会場に碁石や駒を打つ音が響き、白熱した戦いが繰り広げられました。結果は下記のとおりです。

囲碁の部

- 第1位 青木 孝次(庚申町)
- 第2位 有路 他人也(東町)
- 第3位 横尾 祐一(下宿)

将棋の部

- 第1位 吉田 茂(東町)
- 第2位 海藤 典雄(駒籠)
- 第3位 森 昇一(田沢下)

(敬称略)

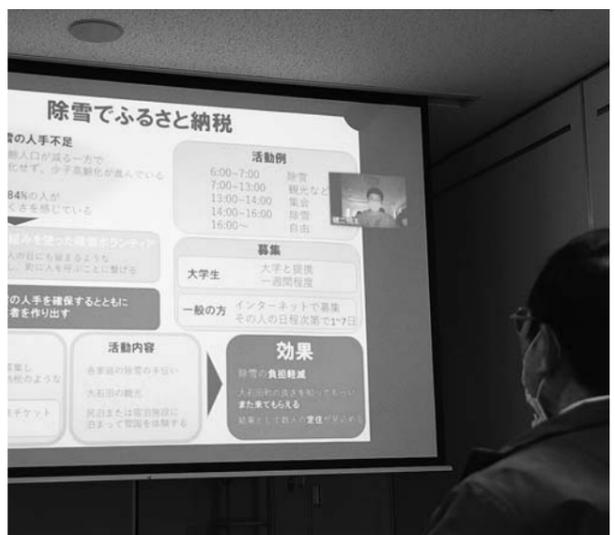


大学生が雪問題の解決案を提案

山 形大学の学生による町の課題に対する提案発表会が12月21日(月)に虹のプラザで行われました。山形大学とは、平成27年に地方創生に関する連携覚書を締結し、雪対策や若者の町への定着などをテーマに学生と地域住民との交流事業を行ってきました。

発表会は、感染症対策のためWEB会議形式で行われ、虹のプラザには町民や町議員など10人が、山形大学には1年生28人が集まりました。

学生たちは、「除雪ボランティアの方へ町の特産品を贈呈し町のPRにつなげたい」や他自治体の事例などを紹介して「あまりメジャーでないウィンタースポーツを導入し集客したい」など雪問題の解決案を提案していました。



まちとしよ

～大石田町立図書館 information～



“みんなでのりきろう”

☎ 電話 35-3877

🌐 公式HP <http://niji.town.oishida.yamagata.jp/library/>

■開館時間 午前9時～午後7時(日曜日・祝日は午前9時～午後5時)
■休館日 毎週木曜日・特別整理期間ほか 《2月の休館日》4日(木)・12日(金)・18日(木)・25日(木)

ソーシャルディスタンス



マスク着用



マイバック持参



※ 感染拡大の状況により変更する場合がありますので、最新の開館・サービス状況については、図書館公式ホームページをご覧ください。

冬特集 ～あったかぽかぽか 冬ののりきろう～

冬に読みたくなるおすすめ本を紹介します。館内で展示中です。



「オニのふろめぐり」おふる

(岡田よしあき 作、小学館 刊)
赤オニ2人がまちのおふるやさんに行くと、人間たちはこわがって大騒ぎ。面白かった2人は別のおふるやさんにも行くことに。そこにはワニがいて…。軽妙な関西弁とオチがゆかいな一冊。

「こたつうし」

(かわまたねね 作・世界文化ワンダークリエイト 刊)

「おなべさん しかけえほんシリーズ」

(きのしたけい 作・コクヨ 刊)



「七度笑えば、恋の味」

(古矢永塔子 著、小学館 刊)
わけあって顔を隠し、高齢者施設で働く28歳の桐子。その心をときほぐし、背中を押してくれたのは、温かい手料理だった。読んでほっこり温まるおいしい小説。

「からだがよろこぶ！ぬる湯温泉ナビ」

(植竹深雪 著・辰巳出版 刊)

「スキマ体操大全」(金森晃平 著・KADOKAWA 刊)

手軽にできる体操で体をあたためよう。



「かぎ針で編む あったか円座&角座とバッグ」

(アップルミンツ 日本ヴォーグ社 刊)
定番の花モチーフ、人気のリーフ模様、透かしモチーフやフリル、編み込み模様など、バリエーション豊かなかぎ針編みを紹介。

「基本調味料で作る鍋 野菜たっぷり◎塩分控えめ◎簡単美味」

(市瀬悦子 著・主婦と生活社 刊)
豚肉とにんじんのピネガー蒸し鍋、担担ミルク鍋、ねぎぶりしゃぶ鍋…。アレンジアイデアも掲載。

「世界のホットドリンクレシビ」

(誠文堂新光社 編・刊)

あったかグッズ

今月は、どの本を読む？

～“鬼”ってどんなもの？～

世間は空前の「鬼滅の刃」ブーム。今回は、節分の鬼だけでなく、さまざまな鬼にまつわる本をご紹介します。



「加門七海の鬼神伝説」

(加門七海 著、朝日新聞出版 刊)
加門七海が“鬼”への愛を語りつくす！鬼界のヒーロー呑香童子を称え、朝廷の犬・源頼光と四天王の悪行をさらす、愛と怒りとイチャモンだらけの歴史ミステリー・エッセイ。



「都道府県別につぼんオニ図鑑」

(山崎敬子 文、じゃこめてい出版 刊)
節分の鬼、地獄にいる鬼、「ももたろう」のようなむかし話に出てくる鬼、屋根の鬼瓦…。日本全国の「鬼」や鬼のような存在のもの、鬼にまつわる行事を、イラストで紹介。鬼にくわしくなれる一冊。

※すべて町立図書館蔵書

3歳児健診でむし歯のなかった子を 紹介します ～5月から8月生まれの3歳児～

3歳児健康診査が10月21日(水)に保健センターで行われ、歯科健診を受けた平成29年5月から8月生まれの3歳児10人のうち8人にむし歯がありませんでした。乳歯は生え変わりますが、きれいな永久歯になるためには乳歯を健康にしておくことが大切です。毎日『食べたらみがく!』の歯みがき習慣を心がけましょう。



◎ふたば保育園『写真左から』

小内 晴太くん(四日町)
芝野 梨花ちゃん(朝日町)
二藤部 蒼和くん(朝日町)

◎大石田保育園『写真左から』

工藤 士くん(海谷)
大石 琉夏くん(栄町)
鈴木 煌進くん(海谷)
芳賀 世弥くん(豊田)

◎大石田保育園『写真右上』

井 苺陽奈子ちゃん(川前)



子どもと一緒に「楽しく歯みがき」してみよう

☆一緒に楽しく歯みがきしましょう

まずは子どもに自分で歯をみがかせましょう。大人が歯をみがいているところを見て、「次は上の歯だよ」「シャカシャカ動かそう」など声をかけて楽しくみがきましょう！

☆仕上げみがきをしましょう

みがき残しがないように、小刻みに歯ブラシを動かします。最後は「きれいになったね、気持ちいいね」と言葉をかけて気持ちよさを伝えます。

無災害安全祈願祭

事故・災害のない一年を願って

今年一年の安全を願って、大石田町無災害安全祈願祭が1月8日(金)に役場大会議室で行われました。

町では、昨年、令和2年7月豪雨災害で住宅の浸水被害やスイカ等の農作物被害、また、上水道の水源地が冠水したことから、町内のほとんどの地域で4日間にわたり断水が発生する等甚大な被害がありました。

祈願祭には村岡藤弥町長をはじめ、芳賀清町議会議長や三浦清孝町消防団長などが出席し、防災・減災の取り組みへの決意を新たにしていました。神事では村岡町長が玉串を捧げ、参加者全員で今年一年の安全を願っていました。

町では、引き続き、国や県、関係機関と緊密に連携をとりながら、防災・減災の取り組みを進めていきますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。

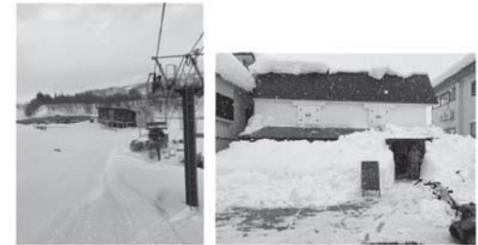


大石田町地域おこし協力隊コラム

2021年あけましておめでとうございます！本年もどうぞよろしくお願いいたします。
今年の雪は多いですね！毎日除雪作業に追われ、娘たちと雪遊びをしながら楽しみつつ過ごしています。そして実家の山形市とは比べ物にならない積雪に驚いております・・・。

屋根に積もった雪の高さや、こえのくらが埋まるほどの雪の多さに目を疑いたくなる程です。
大石田町には大量の水とともに雪を流すための「流雪溝」が敷設されているので少しずつ雪を減らす事が出来るのはとても便利です！初めて流雪溝を利用しながらの除雪は新鮮でした。

昨年は花笠高原スキー場にてウィンタースポーツを楽しみました。この日は天候が良くリフトからみた景色や、コースからの景色も美しく、開放感があって滑りながら広々とした風景を楽しむことができました。十数年ぶりに滑りましたが、とてもいい運動になりました！無理のない滑りでまた挑戦したいと思います。(大野あかね)



KOEnoKURA こえのくら SNS フェイスブックで発信中！「大石田町いいごだにゃっす」/ブログ・フェイスブックも更新中です。

死亡事故ゼロ212日目

(1月15日現在)

大石田町の交通事故発生状況

(令和3年1月1日～1月15日)

- 発生件数 0件 (-1件)
- 負傷者数 0人 (-1人)
- 死亡者数 0人 (±0人)

※()は前年比

毎月1日は「大石田町民交通安全行動の日」

雪の壁で、車や歩行者が見えづらくなっています。いつでも止まれる**安全スピード**を心がけましょう。

2月の主な行事予定

日	行事予定
1月	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場相談室 町県民税申告相談(～3月15日)/午前9時/役場大会議室
10日	年金相談/午前10時～午後3時/役場101会議室 ※新庄年金事務所へ事前予約が必要です。☎0233-22-2050 心配ごと相談/午後1時30分～午後4時/社会福祉協議会 行政相談/午後1時30分～午後3時30分/虹のプラザ小会議室
14日	雪道愛護デー/午前8時/町内一円
15日	母子健康手帳交付・健康相談/午後1時30分/役場相談室
25日	農業委員会総会/午前10時/虹のプラザ中会議室

※都合により日程が変わる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

日曜・休日急患の当番医

2月 診療時間：午前8時30分～午後5時

日	当番医院名	電話
7日(日)	伊藤クリニック	(23)3350
11日(木)	神林内科小児科医院	(35)2202
14日(日)	吾妻クリニック	(35)2021
21日(日)	尾花沢病院	(23)3637
23日(火)	清治医院	(23)2125
28日(日)	後藤医院	(35)2034

家族の健康管理に気をつけて

短歌

「このものの片付けないと捨てるぞ」と夫に言われ片付け始める
「勝つまでは」と耐へし年月効ありて卒寿の仲間は強く生きある
新年を祝ふことばを声出して交わせば不思議と心はなごむ
声優の声が好みと張り切って夫は毎晩ボクササイズする
別荘ゆ友が移転の茂吉歌碑見たしと思へど訪へぬひととせ(翁果の歌碑)
日曜は「新婚さん」に「笑点」に「麒麟がくる」を観て寝ぬるなり
新年を迎ふる前にドカ雪が・去年少雪の倍返しなのか
郷土史を記す作業の毎日に新たな趣味はもたずとも良し
超新星ガス雲の薔薇咲き開けてたちまちに過ぐ死者らの時も

小海伊杜富小鈴八鈴
関藤藤匠一櫻玉木銀木
祐忠哲夫一榮太郎春多喜智
子男夫一郎歌子喜美

あなたの文芸欄

俳句

初詣孫のおみくじ愛でつ見る
大氷柱落下に光る飛火の如
疫病の自粛要請年賀かな
雪投げや火照った頬は桜色
新年も変はらぬ日々の厨ごと
「奥の細道」全句解釈を終へての年頭句
翁句や謎解き迫る去年今年

星斎木柏青青
川藤村倉木木
紀静満ヤミ宙
一子子喜子サ女翁